

（記入例）

該当する届出以外の文字を消してください（例は設置届出する際の例）



指定污水排出施設設置~~（使用、変更）~~届出書

（A4判）

秋田市長 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 届出書は工事着工（基礎を含む建物の工事着工日）の60日前までに、窓口に参加してください。 </div>	元号 年 月 日 住所 届出者 氏名 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 法人の代表者は代表権者です。それ以外の方の場合は、委任状を添付してください。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> （法人にあっては、その名称及び代表者の氏名並びに主たる事務所の所在地） </div>		
指定污水排出施設の設置（使用、変更）について（届出）			
秋田県公害防止条例第41条第1項（第42条第1項、第43条第1項）の規定により、指定污水排出施設について、次のとおり届け出ます。			
工場等の名称	（株）環境自動車 整備工場	※整理番号	
工場等の所在地	秋田市山王〇丁目〇-〇	※受理年月日	
指定污水排出施設の種類	二 自動車特定整備事業の用に供する施設	※施設番号	秋田県公害防止条例施行規則別表第八を参照
指定污水排出施設の構造	別紙1のとおり	※審査結果	
指定污水排出施設の使用の方法	別紙2のとおり	※備考	
污水等の処理の方法	別紙3のとおり		
指定排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり		

- 備考
- 1 指定污水排出施設の種類の欄には、秋田県公害防止条例施行規則別表第8に掲げる番号及び名称を記載してください。
 - 2 指定污水排出施設の構造、指定污水排出施設の使用の方法、污水等の処理の方法並びに指定排出水の汚染状態及び量の欄については、別紙によるものとします。この場合においては、できる限り図面、表等を添付するようにしてください。
 - 3 ※印の欄には、記載しないでください。
 - 4 変更の届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させて記載してください。

工場又は事業場における施設番号	NO. 1	施設が複数ある場合、届出者が配置図と整合するように任意に設定(数字(1,2,3)、アルファベット(A,B,C)等)施設が一つの場合は、特に記入しなくても可。
指定汚水排出施設の番号及び名称	二 自動車特定整備事業の用に供する施設	
型式	なし	機械の場合は、メーカー名、機種名、型番等を記入。建物などの場合は記入不要。
構造	(例) 別図のとおり	通常は構造図等の図面や、パンフレットを添付。
主要寸法	(例1) たて*横*高さ (例2) 別図のとおり	別図の場合は、寸法が分かる図面を添付。
能力	(例1) 洗車5台/時間 (例2) 製造10t/日 (例3) 作業場面積〇〇m ²	
配置	(例) 別図のとおり	配置図を添付
設置年月日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	20年 3月 24日	工事着手年月日は届出をする日の60日後の日付を記入すること。
工事完成予定年月日	20年 5月 30日	年 月 日
使用開始予定年月日	20年 6月 1日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

- 備考 1 設置の欄には、当該指定汚水排出施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の設置の状況を記載してください。
- 2 設置の届出の場合は設置年月日の欄、使用の届出の場合は工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄は、記入する必要はありません。

工場又は事業場における施設番号	NO. 1	施設が複数ある場合、届出者が配置図と整合するように任意に設定(数字(1,2,3)、アルファベット(A,B,C)等)施設が一つの場合は、特に記入しなくても可。			
指定汚水排出施設の番号及び名称	二 自動車特定整備事業の用に供する施設				
設置場所	(例) 別図のとおり				
操業の系統	(例) 別図のとおり		別図や系統図の添付で可。		
使用時間間隔	(例) 別図のとおり		1日の中で使用間隔を決めて使用する場合は記入。特にない場合は空欄。		
1日当たりの使用時間	(例) 9時～17時(8時間)				
使用の季節的変動	(例1) 冬期の使用頻度増加 (例2) 季節変動なし				
原材料(消耗資材)の 使用量(消費資材)の 使用量	(例1) カーシャンプー(成分は別添のとおり) 100L/日 (例2) 潤滑剤(成分は別添のとおり) 10L/日		使用する原材料について、有害物質の使用の有無が分かるように記載、または資料を添付する。		
汚水等の汚染状態	種類及び項目	通常	最大	通常	最大
	水素イオン濃度 (pH)	7.0	7.8	汚水に含有される可能性がある有害物質の濃度や一般項目(pH、SS、BOD、大腸菌等)の濃度を記入する。(排水に含有されるおそれのない項目や、規制の対象にならない項目については、記入は不要。)	
	浮遊物質質量(SS) mg/l	30	70		
	生物化学的酸素要求量(BOD) mg/l	10	30		
ノルマルヘキサン抽出物質 mg/l	20	35			
汚水等の量 (m ³ /日)	通常	通常	最大	通常	最大
	1		3	(注)排水量50m ³ /日未満の工場・事業場であっても、秋田県公害防止条例で上乘せ基準が設定されている業種があるので注意。 (例)自動車整備事業については排水量にかかわらず、SS、BOD、COD、ノルマルヘキサン抽出物質量の基準が適用される。	
その他参考となるべき事項	使用水 300L/台 洗車 通常 3台/日、最大 8台/日				

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該指定工場等の指定排水に係る排水基準に定められた事項について記載してください。

工場又は事業場における施設番号	施設が複数ある場合、届出者が配置図と整合するように任意に設定(数字(1,2,3)、アルファベット(A,B,C)等)施設が一つの場合は、特に記入しなくても可。								
汚水処理施設の設置場所	(例) 別図のとおり								
設置年月日	年 月 日		年 月 日						
工事着手予定年月日	20年 3月 24日		工事着手年月日は届出をする日の60日後の日付を記入すること。						
工事完成予定年月日	20年 5月 30日		日						
使用開始予定年月日	20年 6月 1日		日						
種類及び型式	(例) 油水分離槽、浄化槽など								
構造	(例) 別図のとおり								
主要寸法	(例) 別図のとおり								
能力	(例) 3 m ³ /時間		能力については、汚水の排出量を上回る能力があることを確認するため、設計計算書を添付する。						
処理の方式	(例) 自然分離方式								
処理の系統	(例) 別図のとおり								
集水及び導水の方法	(例) 別図のとおり								
使用時間間隔	(例) なし								
1日当たりの使用時間	(例) 9時～17時(8時間)								
使用の季節的変動	(例) なし								
消耗資材の1日当たりの用途別使用量	(例1) 次亜塩素酸ナトリウム○L/日 (例2) 硫酸○L/日等								
汚水等の汚染状態	種類及び項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	水素イオン濃度(pH)	7.0	7.0	7.8	7.8				
	浮遊物質(mg/l)	30	30	70	70	処理前の濃度および排水量は、別紙2の数値と整合性がとれていることを確認。処理後の数値は、排水基準値を遵守していることを確認。			
	生物化学的酸素要求量(BOD) mg/l	10	10	30	30				
ノルマルヘキサン抽出物質(mg/l)	20	<5	35	<5					
汚水等の量(m ³ /日)	1	1	3	3					
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理の方法	汚泥 1 m ³ /月 月1回委託処理(委託先○○(株))								
排出水の排出方法	側溝→旧雄物川								
その他参考となるべき事項	床にこぼれたオイル等は排水せずに、ウェス等でふき取り								
		排出先の河川を確認すること(水域によって排水基準が異なるため)。							

- 備考 1 設置の届出の場合は設置年月日の欄、使用届出の場合は工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄は、記入する必要はありません。
- 2 汚水等の汚染状態の欄には、当該指定工場等の指定排水に係る排水基準に定められた事項について記載してください。
- 3 排出水の排出方法の欄には、排出口の位置及び数並びに排出先も併せて記載してください。

工場又は事業場における施設番号		1		雨水	
		通常	最大	通常	最大
排出水の汚染状態	種類及び項目				
	水素イオン濃度 (pH)	7.0	7.8		
	浮遊物質量 (SS) mg/l	30	70		
	生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/l	10	30		
	ノルマルヘキサン抽出物質 mg/l	<5	<5		
排出水の量 (m ³ /日)		通常	最大	通常	最大
		1	3		
その他参考と なるべき事項		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 生活排水を処理する浄化槽がある場合はそれについても記載。 </div>			

備考 排出水の汚染状態の欄には、当該指定工場等の指定排出水に係る排水基準に定められた事項について記載してください。